

学生支援の取り組み状況

クラス担任制で、定期、不定期の個人面談を行っている。また学生ひとり一人の状況変化に対し、担任だけでなく、チームで対応している。又、心のケアについては学生相談室を設置し、個別面談を行っている。

3日以上欠席が続いた場合には、担任が保護者に連絡し、必要であれば、スクールカウンセラーにつなぎ、原因を把握した上で、適切な対応をしている。

経済的な理由により学業の継続が困難な学生に対しては、専門の教職員が個別に面談し、日本学生支援機構の奨学金等適切な情報提供を行っている。

進路変更委員会を設置しており、学生が進路変更を希望した場合、ひとり一人の学生にとって最適な進路変更を提案するようにしている。

教職員研修実績（2023年度）

実施日	研修名	概要
5月24日・25日	FDマイクロレベル<クラスマネジメント>研修Ⅰ	滋慶学園における担任の「クラスマネジメント」の定義に共感しクラスマネジメントのポイントを理解し、「実行計画」の作成、修正ができるようになる。ひとりで「クラス」をささえるのではなく、学生のセーフティネットが構築できる。
7月5日	FDマイクロレベル研修	①FDマイクロレベル研修の目的及びプログラム内容を理解しスタッフの成長を促すことができる。 ②「学修成果」を用いた授業改善のために「評価」について改善ができる。
(上期) 7月7日・12日・25日 ・8月24日 (下期) 11月21日・12月8日・13日	コーチング研修	①目的目標達成に向けて主体的な行動を促すコーチングスキルの習得 ②リーダーシップ・フォロワーシップ・フェローシップによるチーム力の向上 ③現場でのチーム学習を促進するラーニングコーチの養成 ④コーチングのための質問力向上
8月29日	進路アドバイザー研修	進路変更のコンサルティングスキルを修得し、実務内容を理解する
1次：8月1日～31日 2次：9月14日・15日・26日～29日	教職員カウンセリング研修 <1次研修・2次研修>	滋慶学園グループの全教職員がカウンセリングマインドを身につけて、学生や保護者に対応できるようにスキル向上を目指し、資格を取得する。
11月22日	キャリア教育アドバンスド研修～専門学校に義務化された合理的配慮の概論と実際～	合理的配慮の提供の義務化に伴い、合理的配慮とはどのようなものかを理解する。また、合理的配慮の範囲はどこまでか、どのような課題があるかなど現場における実践事例を踏まえ、どのような対策ができるのかについて考える
1月19日	キャリア教育インストラクター研修	Hard-book of LifeStyle を用いて「成功の原則」を教職員に教え、伝えられる人になる。
5月11日・12日 6月1日・2日 6月13日・14日	マネジメント基礎研修(MBT)	各組織で継続的に成果を上げていくために ・マネジメントの基本知識を体系的に理解する ・メンバーを生かしながら、自組織の目指す姿を達成するための打ち手を立案し、実践する ・自分のマネジメントの現状と課題について振り返る
9月12日・13日 9月20日・21日	マネジメント応用研修(MINE)	自律的マネジャーとして組織業績を達成しながら変革を推進するために ①組織運営の共通言語としてのマネジメントの原理原則を確認する ②組織業績を達成しながら変革を推進する自律的マネジメント(MINE)の基本フレームを習得する ③自組織のあるべき姿を描き、その実現に向けた打ち手を考える
6月6日	国家試験対策研修会	国家試験の合格率向上に繋がる情報やスキルを共有する。またグループだからこそ可能なスケールメリットを活用し学生の国家試験合格に繋げる。